

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 6 月 25 日 (2015.6.25)

【公開番号】特開 2014-237718 (P2014-237718A)

【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報 2014-070

【出願番号】特願 2014-181635 (P2014-181635)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/728 (2006.01)

A 6 1 K 31/167 (2006.01)

A 6 1 P 17/00 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/728

A 6 1 K 31/167

A 6 1 P 17/00

A 6 1 K 45/00

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 5 月 12 日 (2015.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

1, 4 - ブタンジオールジグリシジルエーテル、1, 2 - ビス(2, 3 - エポキシプロポキシ)エチレンおよび 1 - (2, 3 - エポキシプロピル) - 2, 3 - エポキシシクロヘキサンならびにそれらの組み合わせからなる群から選択される少なくとも 1 種類の架橋剤により架橋されたヒアルロン酸成分を準備する工程 (当該ヒアルロン酸成分の弾性係数は 60 ~ 450 Pa である) ;

このヒアルロン酸成分の pH を調節する工程 ; および

このヒアルロン酸成分にリドカイン HCl を添加して、軟部組織充填剤組成物を得る工程

を含む、軟部組織充填剤組成物の製造方法。

【請求項 2】

さらに、リドカイン HCl の添加の間または後にヒアルロン酸成分をホモジナイズする工程を含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

ホモジナイズする工程が、制御された剪断を用いて組成物に混練を施すことを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

ヒアルロン酸成分を準備する工程が、乾燥した非架橋ヒアルロン酸ナトリウム物質を準備し、この乾燥した非架橋ヒアルロン酸ナトリウム物質をアルカリ性溶液で水和して、アルカリ性の非架橋ヒアルロン酸ナトリウムゲルを得ることを含む、請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

アルカリ性の非架橋ヒアルロン酸ナトリウムゲルが 8.0 を超える pH を有する、請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

アルカリ性の非架橋ヒアルロン酸ナトリウムゲルが 10 を超える p H を有する、請求項 5 記載の方法。